

I 調査の概要

I 調査の概要

1. 調査の目的

この調査は、市民の定住意識や生活環境に対する評価、市政の各分野についての意向などを把握し、今後の行政施策の参考資料とするものである。

2. 調査の内容

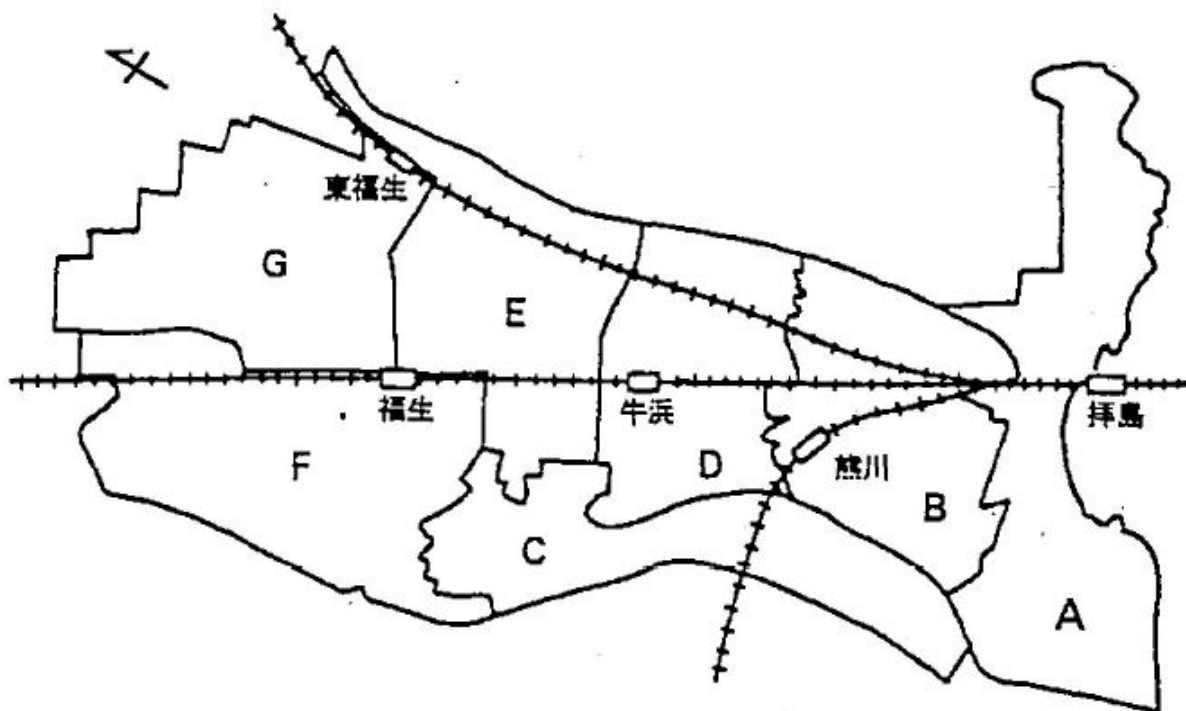
- (1) 調査地域 福生市
- (2) 調査対象 市内在住の満20歳以上の個人
- (3) 標本数 1,000
- (4) 抽出方法 層化二段無作為抽出法
- (5) 調査方法 郵送・訪問回収法
- (6) 調査時期 平成21年8月3日～8月31日
- (7) 調査機関 株式会社オルビットプラン 東京支店

3. 調査結果

- (1) 標本数 1,000 (100.0%)
- (2) 回収数 689 (68.9%)
- (3) 回収不能数 311 (31.1%)
- (4) 回収不能内訳
 - 転居 24件 住所不明 4件
 - 長期不在 3件 拒否 44件
 - 一時不在 235件 その他 1件

4. ブロックの構成

(1) 地域特性を把握するため、平成18年調査の分類にしたがい、町会(地域)区分を下記7地域に分類した。



区 域	町 会 (地 域) 名
Aブロック	熊川住宅自治会、南町会、内出町会、武蔵野町会、福東町会
Bブロック	鍋一町会、鍋二町会、玉川台町会、富士見台自治会、福栄町会
Cブロック	福生団地自治会、志茂一町会、南田園一丁目町会、南田園二丁目町会、南田園三丁目町会
Dブロック	熊牛町会、牛浜一町会、牛浜二町会
Eブロック	志茂二町会、本町七町会、原ヶ谷戸町会
Fブロック	本町一町会、本町二町会、本町三町会、中央町会、本町六町会、永田町会、長沢町会、加美一町会、加美二町会
Gブロック	加美平団地自治会、本町八第一町会、本町八第二町会、武蔵野台一丁目町会

(2) 地域別の回収結果

区 域	区域別対象者	標本数	有効回収数	有効回収率
全 体	48,044	1,000	689	68.9%
Aブロック	6,672	140	103	73.6%
Bブロック	5,820	120	98	81.7%
Cブロック	6,080	130	93	71.5%
Dブロック	5,273	110	76	69.1%
Eブロック	6,932	140	95	67.9%
Fブロック	7,609	150	98	65.3%
Gブロック	9,658	210	126	60.0%

5. この報告書の見方

本報告書を読む際に、次の点に留意してください。

- (1) 図表の中の n とは回答者総数(または該当質問の該当者数)を表している。
- (2) 比率は n を 100%として百分比で算出し、小数点第2位を四捨五入した(「IV結果の分析」中の過年度推移については、小数点第1位を四捨五入)。このため、比率の合計が必ずしも 100%にならない場合がある。同様にいくつかの選択肢の小計が本文中の数字と合致しない場合がある。
- (3) 図表のタイトルに「前回比較」とあるものは、平成18年度の結果との比較をあらわし、百分比は小数点第1位を四捨五入している。このため、比率の合計が必ずしも 100%とならない場合がある。また、「過年度推移」とあるものについて、選択肢中の「無回答」は、平成15年度調査まで対面調査であったため「無回答」はなく、「わからない」という選択肢のものを図中では「無回答」として扱っている。
- (4) 1人の回答者が複数回答で行なう設問では、その比率の合計が 100%を上回ることがある。
- (5) 図表中 0 は四捨五入の結果を示し、- は回答者が皆無であることを示す。
- (6) 本文や図表中の選択肢表記では、場合によっては語句を短縮・省略化している。
- (7) 帯グラフや棒グラフの長さは、小数点第1位までの数値を用いグラフ化したものであり、パーセントの数字も小数点第1位で表示した。
- (8) クロス集計時に、n が小さい数字になる場合は統計的誤差が生じる可能性が高いので注意が必要である。そのため、場合によっては文章を省略している。
- (9) この調査の標本誤差は次の式によって得られる。

$$b = 2 \sqrt{2 \frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

b = 標本誤差
 N = 母集団の人数
 n = 比率算出の基数(サンプル数)
 p = 回答比率

次に、本調査の標本誤差の早見表をあげる。

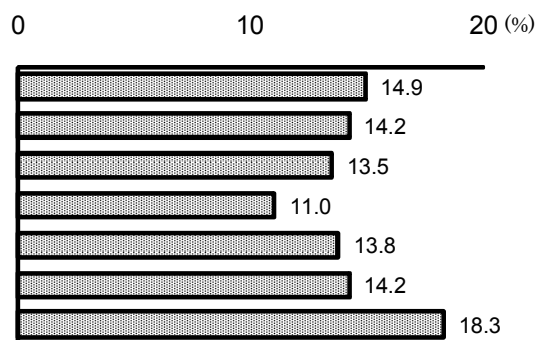
回答比率 (p)	10%または	20%または	30%または	40%または	50%前後
基数 (n)	90%前後	80%前後	70%前後	60%前後	
全体(689人)	± 3.2%	± 4.3%	± 4.9%	± 5.3%	± 5.4%
600	± 3.5%	± 4.6%	± 5.3%	± 5.7%	± 5.8%
500	± 3.8%	± 5.1%	± 5.8%	± 6.2%	± 6.3%
400	± 4.2%	± 5.7%	± 6.5%	± 6.9%	± 7.1%
300	± 4.9%	± 6.5%	± 7.5%	± 8.0%	± 8.2%
200	± 6.0%	± 8.0%	± 9.2%	± 9.8%	± 10.0%
100	± 8.5%	± 11.3%	± 13.0%	± 13.9%	± 14.1%

※上表は $\frac{N-n}{N-1} = 1$ として算出している。この表の計算式の信頼度は 95%である。

6. 標本特性

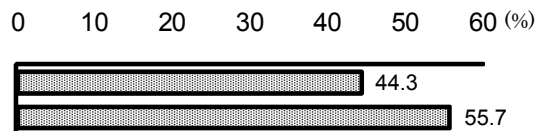
(1) 居住地域

	基数	構成比
1 Aブロック	103	14.9%
2 Bブロック	98	14.2%
3 Cブロック	93	13.5%
4 Dブロック	76	11.0%
5 Eブロック	95	13.8%
6 Fブロック	98	14.2%
7 Gブロック	126	18.3%
全 体	689	100.0%



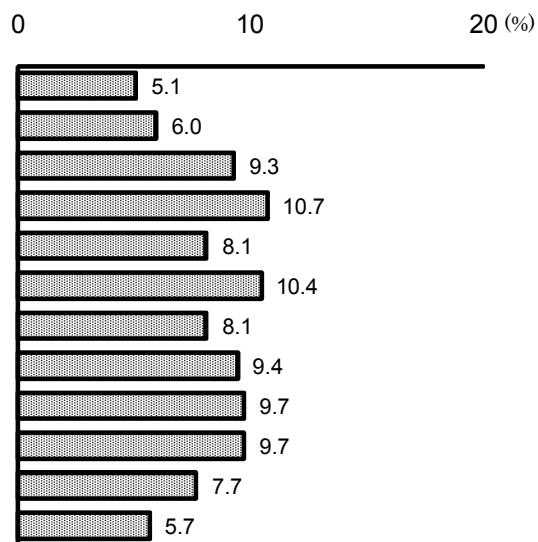
(2) F 1 性別

	基数	構成比
1 男性	305	44.3%
2 女性	384	55.7%
全 体	689	100.0%



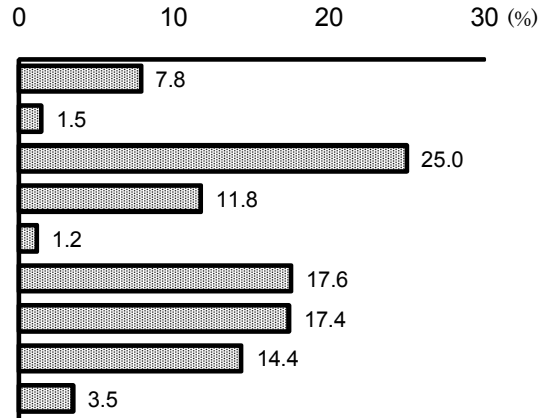
(3) F 2 年齢

	基数	構成比
1 20～24歳	35	5.1%
2 25～29歳	41	6.0%
3 30～34歳	64	9.3%
4 35～39歳	74	10.7%
5 40～44歳	56	8.1%
6 45～49歳	72	10.4%
7 50～54歳	56	8.1%
8 55～59歳	65	9.4%
9 60～64歳	67	9.7%
10 65～69歳	67	9.7%
11 70～74歳	53	7.7%
12 75歳以上	39	5.7%
全 体	689	100.0%



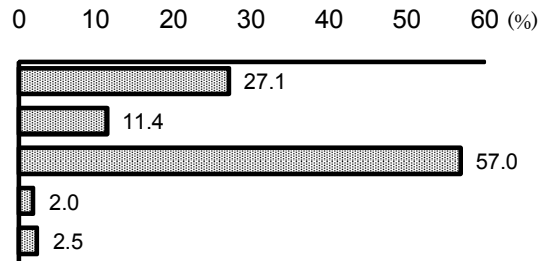
(4) F3 本人の職業

	基数	構成比
1 自営業主	54	7.8%
2 家業従事	10	1.5%
3 事務・技術系勤め人	172	25.0%
4 労務系勤め人	81	11.8%
5 学生	8	1.2%
6 パート・アルバイト	121	17.6%
7 主婦・主夫	120	17.4%
8 その他の無職	99	14.4%
9 無回答	24	3.5%
全 体	689	100.0%



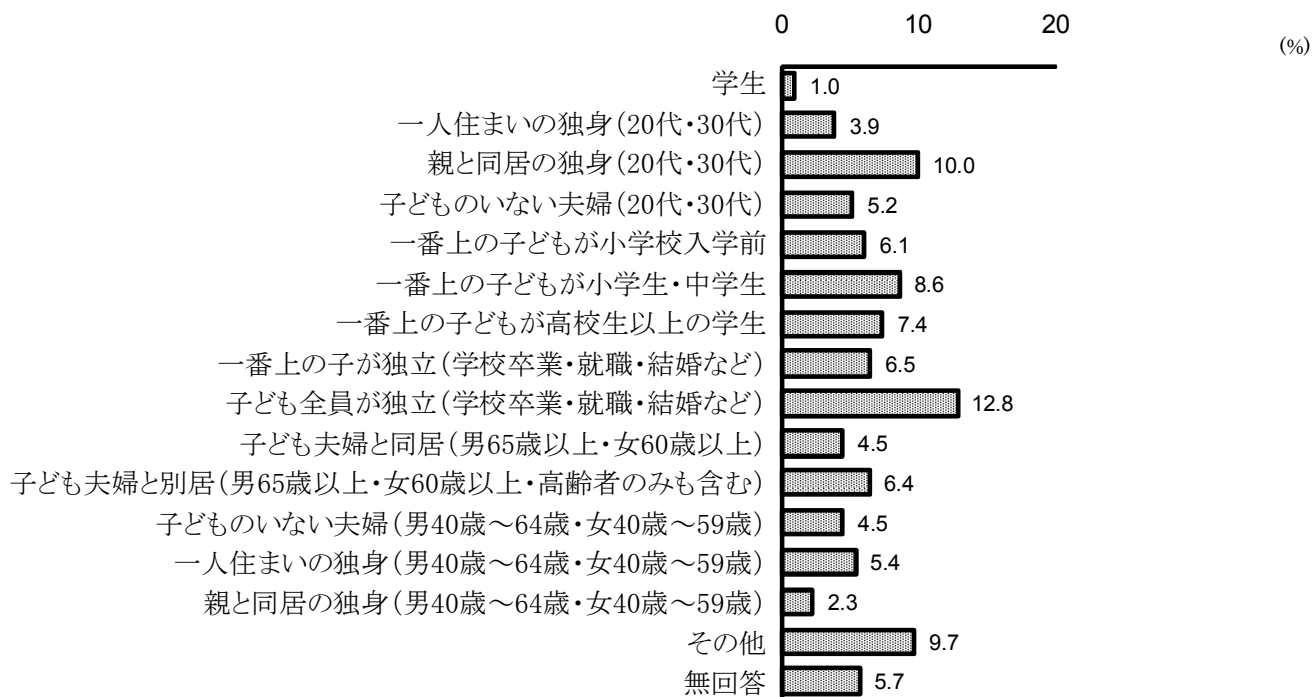
(5) F3-1 通勤・通学地

	基数	構成比
1 福生市内	121	27.1%
2 東京23区内	51	11.4%
3 23区以外の都内	254	57.0%
4 その他	9	2.0%
5 無回答	11	2.5%
全 体	446	100.0%

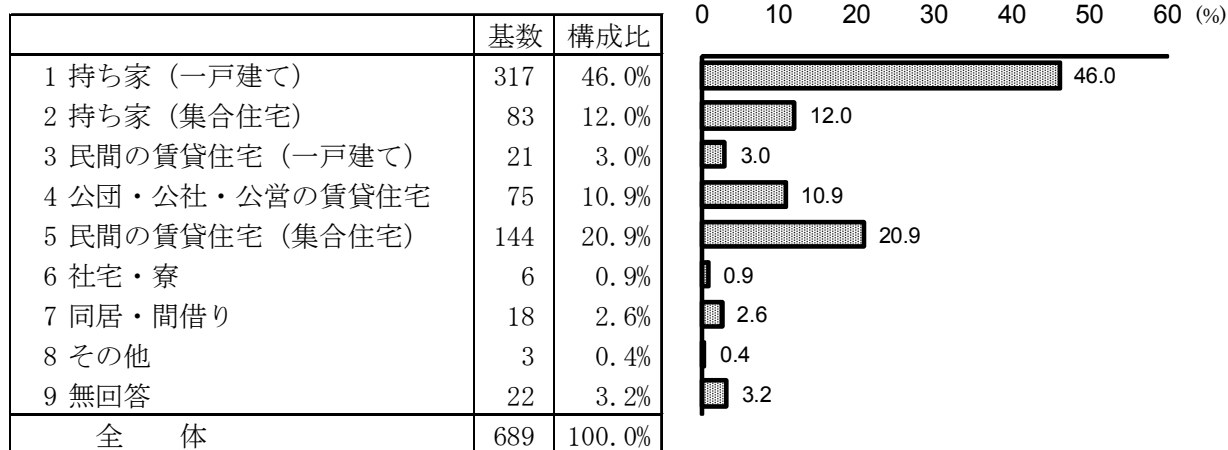


(6) F4 ライフステージ

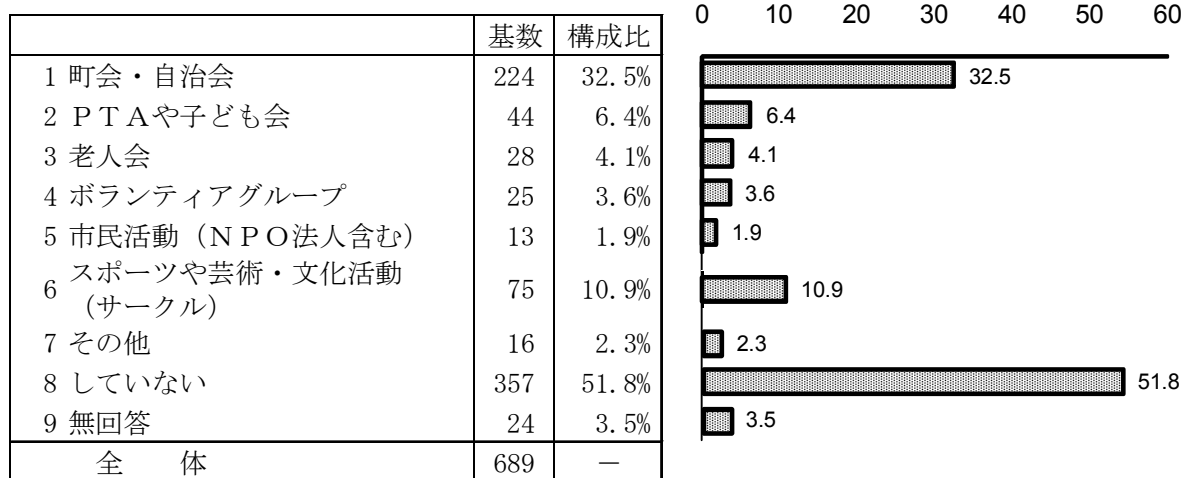
	基数	構成比			基数	構成比
1 学生	7	1.0%		独身期	103	14.9%
2 一人住まいの独身 (20代・30代)	27	3.9%	⇒	家族形成期	78	11.3%
3 親と同居の独身 (20代・30代)	69	10.0%	⇒	家族成長前期	59	8.6%
4 子どものいない夫婦 (20代・30代)	36	5.2%	⇒	家族成長後期	51	7.4%
5 一番上の子どもが小学校入学前	42	6.1%	⇒	家族熟成期	133	19.3%
6 一番上の子どもが小学生・中学生	59	8.6%	⇒	高齢期	31	4.5%
7 一番上の子どもが高校生以上の学生	51	7.4%	⇒	老人世帯	44	6.4%
8 一番上の子が独立 (学校卒業・就職・結婚など)	45	6.5%	⇒	その他	151	21.9%
9 子ども全員が独立 (学校卒業・就職・結婚など)	88	12.8%	⇒			
10 子ども夫婦と同居 (男65歳以上・女60歳以上)	31	4.5%	⇒			
11 子ども夫婦と別居 (男65歳以上・女60歳以上・高齢者のみも含む)	44	6.4%	⇒	無回答	39	5.7%
12 子どものいない夫婦 (男40歳~64歳・女40歳~59歳)	31	4.5%		全 体	689	100.0%
13 一人住まいの独身 (男40歳~64歳・女40歳~59歳)	37	5.4%	⇒			
14 親と同居の独身 (男40歳~64歳・女40歳~59歳)	16	2.3%				
15 その他	67	9.7%				
16 無回答	39	5.7%	⇒			



(7) F 5 住居形態

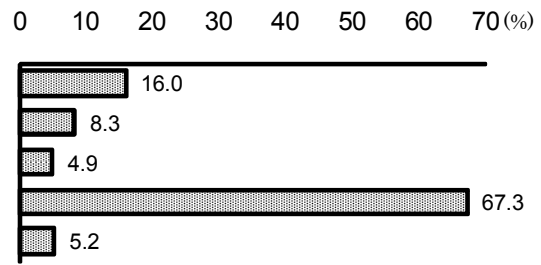


(8) F 6 地域コミュニティ (複数回答)



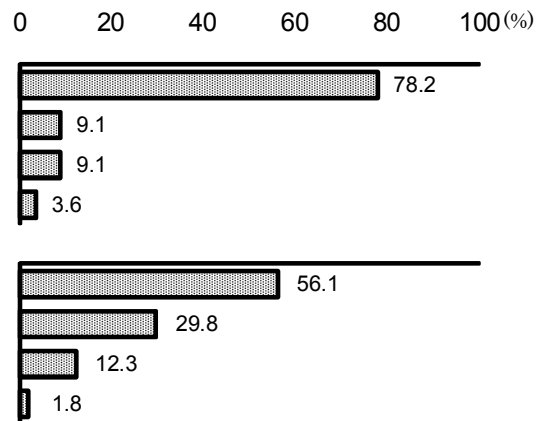
(9) F7ペットの飼育について(複数回答)

	基数	構成比
1 犬を飼っている	110	16.0%
2 猫を飼っている	57	8.3%
3 その他のペットを飼っている	34	4.9%
4 ペットは飼っていない	464	67.3%
5 無回答	36	5.2%
全 体	689	—



ペット飼養頭数

	基数	構成比
イヌ	1 匹	86 78.2%
	2 匹	10 9.1%
	3 匹以上	10 9.1%
	無回答	4 3.6%
	平均	1.3匹
ネコ	1 匹	32 56.1%
	2 匹	17 29.8%
	3 匹以上	7 12.3%
	無回答	1 1.8%
	平均	1.6匹



不妊・去勢手術状況(猫)

	基数	構成比
1 不妊・去勢手術をしている	51	89.5%
2 不妊・去勢手術をしていない	1	1.8%
3 その他	2	3.5%
4 無回答	3	5.3%
全 体	57	100.0%

